

2030 SDGs ワークショップ

1年次において12月13日・16日の2日間、本年度もSDGs公認ファシリテーターの渡邊芳彦様を講師にお迎えし、「2030 SDGs ワークショップ」を開催しました。

SDGsのゲーム後の生徒の感想です。

- ・ 経済と環境と社会の3つのバランスを均等にするのは難しいと思った。
- ・ 多くの人に関わって、良くも悪くも世界が変化するのだなと思いました。
- ・ 経済の発展や環境、社会の観点をバランスよく考えることが大切だと考えました。自分のクラスでは経済がとても発展しましたが、その分、社会状況や環境状況が悪くなったからです。
- ・ 17の目標を達成するために私たちができることは実は、身の回りにたくさん溢れていて、SDGsに当てはまらないと思っていたことも実はSDGsにつながると分かり驚いた。小さなことからでも自分たちにできることを精一杯やっていきたいと思った。
- ・ 「風が吹けば桶屋が儲かる」と同じで、直接には関係ないことでも巡り巡って自分に関わってくるので、環境や今の社会を大切にしようと思いました。



渡邊様からは、ゲーム後の振り返りが大切だと伺いました。ワークショップでの心の変容を今後の生活に生かしたいと考えています。ありがとうございました。